



第13回全国和牛能力共進会 島根県推進協議会 及び「しまね和牛」振興大会が開催されました!!

令和6年2月5日(月)、島根県民会館で第13回全国和牛能力共進会 島根県推進協議会 及び「しまね和牛」振興大会が、多数の関係者に参加いただき開催されました。

全国和牛能力共進会は、5年に1回開催される和牛のオリンピックとも言われる和牛の祭典です。令和4年10月に開催された第12回鹿児島大会では、島根県からの出品牛は第6区(総合評価群)の肉牛群で日本一となり、さらにその中の1頭は特別賞の「脂肪の質賞」を獲得しました。また、第7区(脂肪の質評価群)と第8区(去勢肥育牛)でも全国2位となる素晴らしい実績を上げました。

令和9年開催の第13回北海道大会において優秀な成績を獲得するためと、担い手の育成・さらに優秀な種雄牛の造成・繁殖雌牛の能力向上などにより「しまね和牛」の生産基盤の強化を推進するために今回の会が開催されました。

第1部の推進協議会では、協議会長である知事のあいさつで始まり、次の北海道全共に向け出品対策の基本方針や和牛全共を活用した肉用牛振興について説明がありました。

第2部では、次回開催の北海道から講師を招き、北海道での肉用牛振興と全共に向けた取組と大会概要などについての講演がありました。

最後に、県内生産者代表による力強い決意表明が行われています。

子牛価格、枝肉価格の低迷や輸入飼料価格の高騰などを乗り越え、「しまね和牛」の振興を生産者の皆様と関係者が一団となり進めて行きましょう。

がんばるぞ~!



隠岐地域の獣医師獲得に取り組んでいます!

全国的に、大動物診療の獣医師が少なくなっています。本県でも同様で、隠岐支庁では、島前3町村とNOSAIしまねと協同で「地元出身、未来の隠岐島獣医師の確保」と「島外からの獣医師の誘致」を目指し、島内中高生へ、さらには全国へ向けた島前獣医師の魅力PR作戦を展開中です。

今年度は、出前講座として隠岐の島町の中学校2校と西ノ島町1校で開催しました(写真)。全国PRは「隠岐の景観、生活及び家畜診療の魅力」をホームページと動画で、獣医専門雑誌、獣医系大学及び青年海外協力隊などに発信しています。

※ ホームページは右にある QRコードからご覧いただけます。⇒



隠岐支庁では、地域振興としてとても重要な課題と考え、引き続き関係機関と連携し取り組みを強化します。



